

第59回 岐阜県医学検査学会Web開催 オンデマンド視聴を終えて

JA岐阜厚生連 中濃厚生病院 玉置和仁

今回中濃地区が担当しました岐阜県医学検査学会は、昨年と同じくWeb開催となりました。演題発表は10演題。参加視聴は89名で、その内53名の方に視聴後参加登録申請（視聴後の投稿フォームへの入力・送信）を頂き、日臨技への生涯教育、専門20点の付与を完了しております。

昨年の8月より準備委員会を立ち上げ、中濃地区理事を中心に県学会の開催方法の検討から議論を進めて行きました。従来型の集合形式とWeb形式の両面から方向性を検討していましたが、蔓延防止等重点措置や緊急事態宣言などコロナを取り巻く状況はより厳しさを増していき、集合形式による開催を見合わせ、Webでの開催を決定しました。

県学会の案内を11月の定期便には遅くとも載せることを考えると10月の理事会で学会の開催案内を作成し、予算書の見積もりを提示する必要があります。また、学会のサポートを企業にお願いする事に関しても、特に予算案の作成のためには、半年先の学会終了までのワークフローを詳細に詰める必要があり、学会運営の難しさを改めて知りました。

演題募集は、何とか演題数を伸ばそうと募集期間の延長を行い、一斉メールで対応しました。

抄録集に関しては、表題に用いた風景画は中濃地区を代表する絵面にしようと考えました。中濃地区と言えば、関の刀鍛冶、尾瀬鶉飼、円空仏や代表的な景勝地を候補に挙げました。学会など公共性のある出版物に用いる場合は、特に著作権等に注意を払う必要があることを知り、関市の観光協会から手続きを踏んで写真の提供を受けることとしました。抄録集にある“名もなき池”（通称モネの池）はそうして載せてあるものです。

学会をサポートして頂いた(株)コムラには、発表者の作製動画ファイル(.mp4)の投稿以降をお願いし、Web開催オンデマンド視聴に向け、打ち合わせを重ねて準備を進めて行った次第です。この間、(株)コムラの担当者の方には大変お世話になりました。

最後に、準備委員の各位、演題を寄せていただいた発表者の方々や、学会を視聴参加いただいた会員に支えていただきながら、無事第59回 岐阜県医学検査学会を終えることができましたことに、この場を借りてお礼申し上げます。

演 題 (敬称 略)

長浦 沙耶	生理機能検査室における 心電図検査結果の緊急報告の重要性について	大垣市民病院 医療技術部 診療検査科 生理機能検査室
近藤 遼佳	今回経験した小児COVID-19関連多系統炎症性症候群 (MIS-C/PIMS)の一例	大垣市民病院 医療技術部 検査科 血管専門検査室
河尻 倫花	当院における日当直者の緊急輸血対応の現状	松波総合病院 中央検査室
後藤 開人	喘息の指標における呼気一酸化窒素 (FeNo)、ピークフロー (PEF)と 喘息コントロールテスト (ACT)の関係について	大垣市民病院 医療技術部 診療検査科 生理機能検査室
村上 千恵	尿中有形成成分分析装置UF-5000の異型細胞検出能に関する検討	大垣市民病院 医療技術部 診療検査科 中央検査室
湯澤 哲也	胎盤の固定条件の検討	大垣市民病院 医療技術部 診療検査科 病理細胞診室
渡辺 啓太	ナノピアLRG (ロイシンリッチα 2グリコプロテイン) の 基礎試薬性能検討	大垣市民病院 医療技術部 診療検査科 中央検査室
宇野 裕太	膵神経内分泌腫瘍の一例	大垣徳洲会病院 検査科
磯部 里紗	新型コロナウイルス検査の実施報告	JA岐阜厚生連 中濃厚生病院 検査科
岡田 廉盛	当院で経験した腎細胞癌からの心臓転移と考える心臓腫瘍の1例	岐阜大学医学部附属病院 検査部

令和3年度 地域ニューリーダー育成研修会（第7回）に参加して 一財）ききょうの丘健診プラザ 伊藤千春

2022年3月5日（土）第7回 地域ニューリーダー育成研修会がZOOMにて開催されました。岐阜県からは、中津川市民病院の市川先生と私で参加させて頂きました。

私は第3回（東京開催）、第5回（熱海開催）、第6回（熱海開催）も参加させて頂いており今回で4回目の参加です。普段からLINEで繋がっている仲間もおり、久しぶりの顔見舞いを楽しみにしていました。コロナウイルス拡大のため、ZOOMでの開催であったことが少し残念です。

13:00～18:00という長丁場のZOOMでした。宮島会長の挨拶から始まり、法改正概要の説明、グループディスカッション、グループ発表というプログラムでした。参加者42名。8グループに分かれてのディスカッションとなりました。

ディスカッションのテーマはタスクシフトを推進するための

- ① 意識 … タスク・シフト／シェアの意義、検査室・院内の受け止め方、検査室・院内・検査技師の意識改革・自分の行動・牽引について
- ② 技術 … 講習会の受講促進・院内研修、OJTの推進、他施設の情報収集、自分の行動・牽引について
- ③ 余力 … タスク・シフト／シェアの意義、余力の把握・余力の捻出方法、他施設の情報収集、自分の行動・牽引について

2時間20分のディスカッションを行い、発表用のPowerPointを作成し各チーム10分程度で発表する形式です。毎回、ニューリーダー育成研修会はグループディスカッションに重点をおきグループ発表を行います。

私のグループは余力についてディスカッションを行いました。他県での講習会の様子や他施設でのタスクシフトによる業務の発展等を聞くことができました。

ZOOMの関係上、無駄話を出来ない事が残念でしたが様々な意見や話を聞くことができました。年齢も様々な方と話すことができ有意義な時間でした。（対面がいいなと思いましたが…）

ここで学んだことを取り入れ、5月から開催される岐阜県のタスクシフト講習会に挑みたいと思います。参加させて頂きありがとうございました。

タスクシェア/シフトに関する経営課題の構造化

【二層目：院内体制】

余力（人員、残業時間、資金等）

技術（知識、経験、ノウハウ等）

意識（モチベーション、危機感等）

実施可能な業務	明確に示されていない業務	実施できない業務のうち、十分実施可能で法改正等を行えば実施可能となる業務
---------	--------------	--------------------------------------

【一層目：法的体制】

(一社) 岐阜県臨床検査技師会

令和4年度 春季拡大研修会 / 令和4年度定時総会

令和4年6月5日 (日)

OKBふれあい会館 301 中会議室

午前9時 現地受付開始 午前9時30分 開催

テーマ「ウイルス・細菌感染症と病理診断の今後」

定時総会は
参加費無料!!

研修会参加方法は
2種類!!

参加費 各1,000円

参加方法 その1 現地 (OKBふれあい会館) で参加! (お弁当付き!)

※受付開始は午前9時からです!

参加費は当日現金でお支払い下さい。

参加方法 その2 ZOOM (ウェビナー、ミーティング) 配信で参加!

※午前9時10分以降、アクセス可能です!

参加費は事前振込です。振込手数料は各自ご負担下さい。

講演

<生物化学分析部門研修会>

『腸内細菌目細菌の耐性機構の見分け方

～薬剤耐性に立ち向かうために～』

岐阜大学医学部附属病院 感染症寄附講座 特任教授 手塚 宜行 先生

<臨床検査総合部門研修会>

『形態診断から、がんゲノム診断まで ~いま、病理のなすべきこと~』

岐阜大学医学部附属病院 病理部・病理診断科 教授 宮崎 龍彦 先生

<ランチョンセミナー>

① 『風疹ウイルス感染症と抗体検査』

ベックマン・コールター株式会社

学術クリニカルアプリケーションズ部 徳永 哲士 様

② 『梅毒感染症検査と診断について』

デンカ株式会社 国内試薬部 副部长 小林 亘 様

<特別講演 市民公開講座>

『新型コロナウイルスの感染制御と臨床検査』

岐阜大学医学部附属病院 生体支援センター

教授/センター長 馬場 尚志 先生

<令和4年度 岐臨技 定時総会> 14:30~



詳しくは岐臨技
ホームページで!!

本研修会および定時総会は日臨技生涯教育制度対象事業です。

研修会参加者には専門 (20点) が、

定時総会参加者には基礎 (30点) が付与されます。

研修会情報

臨床血液部門研修会

日 時：令和4年6月12日（日） 10:00～12:00

開催方式：LIVE 配信（Zoom ウェビナー）

内 容：血液検査に必要な基礎知識を身に着けよう！！

「XNの測定原理とCBC検査の基礎」

「凝固検査の基礎知識」

「APTTクロスミキシング試験

～上に凸と後天性血友病A～」

参加費 無料！ 申し込み期限 令和4年6月5日（日）

定 員：80名



生物化学分析部門研修会

日 時：令和4年7月3日（日） 10:00～12:30

場 所：LIVE 配信（Zoom ミーティング）

内 容：「生化学検査の基礎」10:00? 11:00

「免疫検査の基礎」11:00? 12:00

「新人? 中堅技師に向けて」12:00? 12:30

参加費 無料！ 申し込み期限 令和4年7月2日（土）

定 員：80名



オンデマンド形式で開催されていた第59回岐阜県医学検査学会が3月25日をもって終了しました。2年続けてオンデマンド形式となってしまいましたが、現地での集合形式にするのかWeb形式にするのか、あるいはハイブリットという選択肢もある中、コロナの感染状況が変わる中での決定は大変な事だったことでしょう。中濃地区の担当された役員の皆さま本当にご苦勞様でした。

来月5月8日に、延期されていた「タスク・シフト/シェアに関する厚生労働省指定講習会」が岐阜県で初めて開催される予定です。先月、地域ニューリーダー育成研修会としてタスクシフトをどのように推進していくかを伊藤先生と私が参加させてもらいグループディスカッションを行いました。ディスカッションでは推進していくことの様々な問題点を全国の参加者と共有出来たような気がします。講習会の受講者が増加していく中、各施設で出来る事からタスク・シフト/シェアしていけるといいのではないのでしょうか。（文責・市川）



発行所（一社）岐阜県臨床検査技師会

〒500-8384 岐阜市藪田南3丁目五番地10

コスタ岐阜県庁前603号

発行責任者 浅野 敦

編集者 市川 浩良 種村 久子

TEL 058-275-5596

FAX 058-213-0220

E-mail giringi-office@giringi.jp